



# 犬と キャッチボール

6

喜んで足元に駆け寄って来てくれる。落ち込んだとき、静かにそばにいてくれる…。犬は初めから映画や物語に出てくるような、理想的な伴侶ではありませ

ん。そんな関係は、飼い主さんと犬が一緒に作り上げていくもので、そこそが犬を飼う醍醐味なのだと思います。

こんなことを考えたのは先日、久しぶりにシバイヌのハッピーに会ったからです。ハッピーが生後3カ月

で初めてしつけ教室に来たとき、それはそれはやんちゃな子犬でした。「家の中を動き回るようにする

と、足や手をかまれるから、家族はイスの上を避難しているんです」。おっとりし

た女性の飼い主さんは、困っていました。私は「この人には手に負えないかも」と、ちょっと心配でした。自由奔放に

振る舞うシバイヌに振り回され続ける姿が、容易に想像できたからです。

でも予想を見事に裏切ってくれました。彼女は、とても熱心にトレーニングに取り組み、人をかんではい

ません。すつかり落ち着きがあり、いつも人の言葉に耳を傾ける成犬です。しかも、人懐

こくて明るい性格はそのままで。これからハッピーと飼い主さんの関係はど

んとん深まって、充実した日々を過ごすんだらうな

あ」と、すつかり安心しました。

子犬は、人どんならうに接すればいいのか、何も知らずに家にとってき

ます。だからこそ人との生活の仕方を学ぶトレーニング

は、信頼できる家族の一員になるための土台作りにな

るのです。

## “理想の伴侶”へ

# 時間かけて関係構築

けなびてくても、むやみにほえなげいことを教えていたのです。ハッピーは今、

よい関係を築くことができてものになっていきます。犬

（辻村愛・ドッグトレーナー）



「ねえねえ、左手に何か隠してるとしょ？」と、飼い主さんを見るハッピー

パートナーになることを楽しむ、なんともせいたくな「遊び」なのだと思います。